

社協だより

11.15

2016 No.65

〒876-0844 大分県
佐伯市向島1-1-3
社協会館「きずな」
TEL0972-24-2956
FAX0972-22-9031

SAIKI SHAKYO

編集・発行 社会福祉法人 佐伯市社会福祉協議会
E-mail/sashakyo@saiki.tv HP/http://www.sashakyo.or.jp

第11回 社協ちびっこフェスティバル 開催



オープニングを飾ってくれた
佐伯子どもミュージカルの皆さんと!

お財布のチャックって
意外につまみにくいんだね。

10月30日「第11回社協ちびっこフェスティバル」が初めて三余館を会場として開催されました。

福祉体験コーナーでは、高齢者疑似体験や遊びを取り入れながらの点字や手話を体験しました。親子で一緒に「ふくし」を考えるきっかけになったのではないのでしょうか?

また、当日はボランティアにもご協力いただき、無事終了することができました。



ちっちゃな手で作って
いく点字の文字。
押さえる姿は真剣
そのもの。

目次

ちびっこフェスティバル開催…表紙	4
赤い羽根共同募金	2
おでかけカメラ	3
作業療法士の目から	3
台風16号被害	4

災害ボラネット現地視察	4
生活困窮者自立支援	5
福祉のしごと就職フェア	5
大分県地域福祉推進大会	5
支部だより	6

香典返し	7
心配ごと・法律相談	7
東雲中義援金	8
エコキャップのお願い	8
編集後記	8

赤い羽根 共同募金



7



th

おかげさまで70周年

が始まりました。



佐伯豊南高校での募金活動

10月1日より赤い羽根共同募金運動が始まり、3日にトキハインダストリー佐伯店、サンリブコスモタウン店の2カ所で街頭募金を行いました。

さらに13日には、佐伯豊南高校の文化祭にて募金活動が行われ、来場者に向け学生ボランティアが元気にPR活動をしました。

ご協力ありがとうございました。

募金活動協力団体（敬称略）

- 佐伯市民生委員児童委員協議会
- 要約筆記サークル「陽だまりの会」
- 佐伯市役所
- 大分県立佐伯豊南高校

会場提供（敬称略）

- トキハインダストリー佐伯店
- サンリブコスモタウン店

「つながり ささえあう みんなの地域づくり」

歳末たすけあい募金にご協力をお願いします。

今年も12月1日より歳末たすけあい募金が始まります。

お寄せいただいた募金は、助成団体を募集し、各地域での審査委員会を経て、年末年始に行われる地域福祉事業や、福祉団体の活動費へと助成されます。

誰もが安心して地域で暮らせるよう、皆さま方のご協力をよろしくお願いいたします。



蒲江地区サロン交流

～子育てサロンといきいきサロン～

9月23日に、蒲江地区子育てサロン「エンゼル」の乳幼児と保護者5組11名が、いきいきサロン「蒲江東サロン」が行われている長津留ふれあいプラザへお出かけし、世代間交流を行いました。

普段、赤ちゃんと接することの少なくなっているサロン利用者は「元気をもらった。」と笑顔で答えてくれました。子育てサロン利用者からも「喜んでくれてうれしかった。」との声が聞かれました。

人と人とのつながりは、みんなを元気にし、地域を元気にします。



作業療法士の目から

はじめの一步
二日を快適に過ごすために

一日の始まりは布団から起き上がる動作から始まります。

この動作が安全に正しくできなければ、一人で洗面所に行ったり、トイレに行ったり、掃除や洗濯も困難となります。

布団から起きて歩行するまでには、寝返り・起き上がり・座る・立ち上がる動作が必要です。

「簡単やし、一人でできとるよ」という方がいますが、実際の動作を確認してみると、ベッドの柵をつかみ寝返ったり、立ち上がる時にしりも

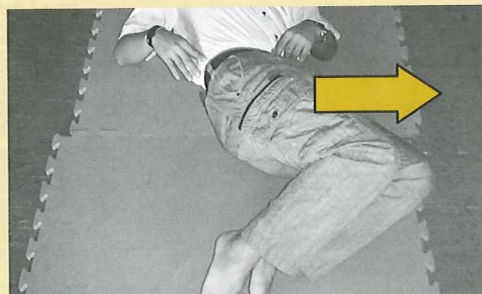
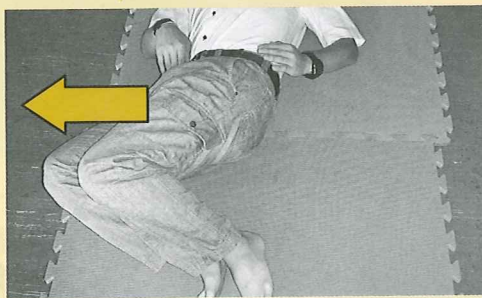
ちをついたり、歩くときにふらつく方が多くみられます。

これらの動作を、安全にでき、少しでも楽にする、そして一日を快適に過ごすためには、まずは骨盤周辺の筋肉を柔らかくしたり、筋力を付けることがポイントとなります。

今回は仰向けで腰を浮かしたり降ろす体操を紹介しました。今回は仰向けで膝を左右に倒す体操を紹介します。

床上体操

ワンポイントアドバイス



仰向けで膝を左右に倒す動作

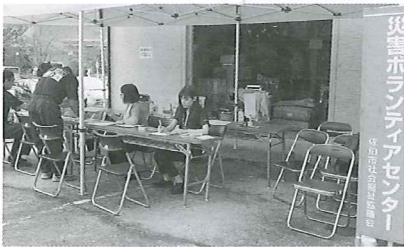
○仰向けの状態から両膝を左右に倒します。なるべく左右の肩甲骨は床につけておきましょう！左右交互に10回します。
※股関節や腰に痛みのある人は控えましょう！

台風16号
災害

災害ボランティア派遣!!



畳の運び出し



ボランティア受付



佐伯市消防署職員有志



地区の災害ゴミ集積場



調査後の確認



南阿蘇村社協からの説明

9月20日に台風16号が通過し、佐伯市内でも多くの被害が確認されました。
佐伯市社会福祉協議会は佐伯市との災害ボランティアセンターに関する協定を締結しており、市の要請に基づき、9月21日に「佐伯市災害ボランティアセンター」を設置しました。
22日には被害が確認できている市内27行政区にて191件の現地調査を行いました。

旧市内については、14世帯に延べ161名のボランティアを派遣し活動が行われ、蒲江地区については、蒲江消防団を中心に活動が行われました。その中で、専門的な判断が必要な住宅があり、佐伯市災害ボランティアネットワーク協議会の構成団体である建築士会佐伯支部が対応し、ボランティア活動につながることができました。
今回の災害には多くの方のご協力をいただき本当にありがとうございました。

10月21日、佐伯市災害ボランティアネットワーク協議会は、熊本地震で大きな被害を受けた熊本県南阿蘇村への現地視察を行いました。
南阿蘇村社協は、4月22日に「南阿蘇村災害ボランティアセンター」を開設し、124日間、延べ8,390名のボランティアの受け入れを行い、村内各地域へ支援活動のため、ボランティア派遣を行いました。(10月1日時点)
これからは「南阿蘇村支えあいセンター」として、仮設住宅を中心に支援活動を行っていくとのことです。村の復旧・復興にはまだまだ人手と時間がかかることを肌で感じた研修でした。

佐伯市災害ボランティア ネットワーク協議会

生活困窮者 自立支援事業

暮らしのことや仕事のこと
で不安や困りごとがある
場合、相談してください。

相談は無料です

【問い合わせ】佐伯市くらしサポートセンター「きずな」（佐伯市社協内）電話 23-7450

相談から自立まで継続して支援します ～ひとりで悩まないで～

一緒に暮らす息子が引きこもっている。自分も高齢な為、将来が不安。

仕事をしたいけど働けるか心配。自分に合った仕事が見つからない。

家計のやりくりがうまくできず、保険料や公共料金が払えない。

母親の介護のことが気になって仕事を続けられるか不安。



福祉のしごと 就職フェア

保育の仕事就職フェア
同時開催!!

参加
無料



日時 12月7日 (水)

13:00~15:00 (受付12:30~)

場所 佐伯市保健福祉総合センター「和楽」
佐伯市向島1-3-8

対象 佐伯市、臼杵市、津久見市の福祉関係事業所

お問い合わせ

大分県福祉人材センター
TEL 097-552-7000

誰もが住み慣れた地域で、心豊かに暮らせる社会の実現を求めて

第11回大分県地域福祉推進大会

10月12日第11回大分県地域福祉推進大会が、別府市「ビーコンプラザ」で開催され、佐伯市からも多くの福祉関係者が参加しました。

多年にわたり社会福祉事業へ貢献のあった方々への感謝の意を表すとともに、福祉でまちづくりを推進していくことをテーマに基調講演がありました。

今大会で栄えある受賞をされた方々は以下のとおりです。

おめでとうございます。皆さま方のますますのご活躍を祈念いたします。



大分県知事表彰

【民生委員・児童委員】

工藤 照正 (渡町台) 秋元 益雄 (佐伯東)

大分県知事賞

【優秀老人クラブ賞】

葛原葛葉会

【老人クラブ指導者功労賞】

河野 藤恭

大分県知事感謝状

【民生委員・児童委員】

渡邊 陽子 (佐伯) 宮原 好宏 (佐伯東) 松岡 良子 (渡町台)
米田 京子 (渡町台) 内田 一實 (渡町台) 増永美貴恵 (渡町台)
山本 玲子 (渡町台) 分藤 康子 (鶴岡) 飯田美津子 (鶴岡)
長沢多美子 (鶴岡) 後藤紀美子 (鶴岡) 寺島 壽枝 (鶴岡)
川野 栄子 (上堅田) 藤澤豊嗣郎 (八幡) 菅 昇 (八幡)
植田 稔明 (木立) 河野由美子 (弥生) 梁井 建男 (弥生)
小野 正代 (本匠) 矢野みち子 (宇目) 河野 拓典 (宇目)
木野 幸子 (鶴見) 濱路マサ子 (鶴見) 長船 文哉 (米水津)

川上 久枝 (蒲江) 後藤喜美子 (蒲江) 伊東美恵子 (蒲江)
木許 栄 (蒲江) 塩月 照子 (蒲江) 小野 正子 (蒲江)
佐脇 秀子 (蒲江) 宇戸田貞世 (蒲江)

大分県社会福祉協議会会長表彰

【社会福祉事業関係功労者】

谷川 浩明 工藤 豊広 加藤るり子

大分県社会福祉協議会会長感謝状

【ボランティア功労団体】

カットハウス アンドウ (直川) お茶クラブ (直川)

大分県老人クラブ連合会会長表彰

【老人クラブ功労者】

小田木智通 (直川) 菅 孝雄 (下堅田) 黒澤 渡 (米水津)
【優良老人クラブ】
楠本陸会 (蒲江) 羽衣クラブ (鶴見)

上浦 児童館

親子ミニミニ運動会

10月19日上浦地区公民館でミニミニ運動会が行われ、50名の参加がありました。

全8競技を親子一緒に力を合わせ、全力で楽しむ事ができました。

地域のボランティアスタッフの協力もありとても充実した笑顔いっぱい楽しい運動会になりました。



蒲江 児童館

親子ミニミニ運動会

10月19日児童館芝広場で親子ミニ運動会が行われ、72名の参加がありました。

「おたがいさま」をモットーに、参加者みんなで子どもを見ながら、競技を楽しむことができました。

普段からの子育ても一人で背負わず、みんなで育てていきたいですね。



鶴見・米水津地区で開催中

生活支援ボランティア講座

10月23日鶴見地区公民館にて、生活支援ボランティア講座（全5日間）が開講しました。

鶴見・米水津地区では、一人暮らし高齢者や高齢者夫婦のみ世帯が年々増加し、これまでの公的サービスでは対応が難しい、日常の「ちょっとした困りごと」を解決する住民同士の助け合い活動が必要になってきています。

住み慣れた地域でいつまでも安心して生活を送れるように、“自分たちができること”をこの講座を通して考えていきます。



大島元気モリモリ事業

「島のみんなは家族みたいなもの。わたしや大好きなこの島に住み続けたい…」(90代女性)

鶴見大島は離島ということもあり医療や介護サービスを受けられる体制が十分に整っておらず、要介護状態になると多くの方が島外へ移り住みます。

住み慣れた島でできる限り生活が続けられるよう佐伯市社協では介護予防を目的とした『大島元気モリモリ事業（全3回）』を実施しています。今年度は高齢者でも取り組みやすいノルディックウォークに挑戦しました。



<参加者の声>

- ・背筋が伸びて若返ったようです(笑)
- ・膝や腰の痛みが楽になった
- ・いつもより疲れにくく長く歩ける

地区でポールを購入し、島民のみなさんが自由に利用できるようになっています。

香典返し

寄附のお礼

次の方々から、ご寄附をいただきました。
紙面掲載にてご報告のうえ、心より厚くお礼申し上げます。

(受付期間：平成28年8月20日から10月20日)

(住所)	(寄付者)	(故人)	(住所)	(寄付者)	(故人)
【佐伯】			【宇目】		
大分市猪野	榎 幹雄様	和生様	小野市	矢野 静司様	富永様
竹角区	吉良 一男様	清様	南田原	豊嶋 雅明様	智恵様
年の神区	菅 一敏様	頼子様	佐伯市白坪	植木 貴史様	健一様
汐月区	大嶋利恵子様	トシ様	【直川】		
鶴岡町	梅田 照子様	狩生好江様	下直見	工藤 康雄様	諸作様
長島町	古谷 明良様	知江様	赤木	山岡 潤一様	ツイ様
葛港	安東 洋様	正二様	【鶴見】		
中村北町	谷川愼太郎様	仁呂様	地松浦	高橋 一広様	幸長様
府坂区	疋田 誠様	壽男様	【米水津】		
中村東町	吉田佳代子様	ウタ子様	色利浦	村尾タツ子様	清一様
新女島区	石田 初喜様	マサ子様	色利浦	鍵矢 清彦様	久喜様
高松区	亀山 澄子様	善信様	小浦	御手洗治喜様	米市様
下城区	安部 有希様	広芳様	色利浦	富松加代子様	兼吉様
上久部区	鉄崎 正弘様	トヨ子様	竹野浦	渡邊 安子様	徹様
【上浦】			【蒲江】		
津井浦	宮本 敏和様	ミサエ様	楠本浦	小野 勝人様	ハツミ様
浅海井浦	松田 健次様	ヤエ様	西野浦	岩本 初雄様	セツ子様
【弥生】			一般寄付		
細田	川田 重喜様	梅子様	下久部区 華丘流華の会様		
井崎	茅野美智代様	雄一様	物品寄付		
井崎	田中 生代様	春己様	小野市 青木 正義様 新米		
細田	緒方 良男様	嘉三朗様			
【本匠】					
因尾	稗田 千公様	頼男様			

無料

民生委員による 心配ごと相談会

日頃の生活の中で起こる些細な出来事の相談等、内容は問いません。お気軽にお越しください。

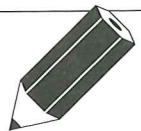
担当支部	日付	時間	会場
佐伯	12/7(水)	13:30~16:00	社協会館「きずな」
	1/11(水)		
蒲江	12/21(水)	9:00~12:00	蒲江地区公民館

要予約

弁護士の法律相談会

日付	時間	弁護士	会場
12/15(木)	13:30~16:00	渡辺法律事務所	社協会館 「きずな」
1/19(木)	13:30~16:00	西山 巖	

※弁護士費用は、社会福祉協議会が負担いたしますので、無料です。
■お問い合わせ：社協会館「きずな」(TEL.23-7450 担当/渡辺)



投稿募集

感動物語、かわいい物語、うれしい物語、大笑いする物語、悲しい物語など、身のまわりで起きた出来事を聞かせてください。

「大さな市の小さな物語」

おハガキ、封書、メール何でもOK
(住所・氏名・TELをお忘れなく)

ご応募
お待ちしております



【宛先】〒876-0844 佐伯市向島1-1-3
佐伯市社会福祉協議会内 広報係
TEL: 22-2150
Eメール sashakyo@saiki.tv

【募集期間】 12月15日必着
【応募作品について】 厳正なる審査のうえ社協だより1月15日号に掲載予定です。尚、採用された方には佐伯市社協イメージキャラクター「ひとしずくちゃん」のエコバッグをプレゼント。

寄付のお礼

東雲中学校生徒会の皆さんが上浦地域の5か所（しおさいの里・池田学酒店・上浦B&G・塩湯・東雲中学校）へ募金箱設置の協力をお願いし、熊本地震への募金活動を行いました。
この募金は、「地域の皆さまのご協力に感謝します。」という生徒さんの言葉と一緒に熊本へ届けられます。
ありがとうございました。



実際に集まった募金

エコキャップ運動の報告

ペットボトルのキャップ（エコキャップ）の収集ボランティアにご協力いただきありがとうございます。

10月18日、95,030個のペットボトルキャップをNPO法人エコキャップ推進協会へ送りました。集めていただいたペットボトルキャップは、再生プラスチック原料として換金され、医療支援・ワクチン支援・障がい者支援・子どもたちの環境教育等、様々な社会貢献活動に充てられています。

収集に関するお願い

- 1 エコキャップ運動では、清涼飲料水のペットボトルキャップを集めています。
- 2 キャップに貼ってあるシールは必ず剥がし、きれいに洗ってください。
- 3 個人の収集ボランティアを対象としていますので、企業・団体からの持ち込みにつきましては、ご相談ください。
- 4 ペットボトルキャップは個人・団体から直接送ることが可能です。
NPO法人エコキャップ推進協会のH.P
(<http://ecocap.or.jp/>) からご確認ください。



皆様のご協力をよろしく
お願いいたします。

編集後記

65歳を前に母が退職しました。

40年以上働き続けてきた人なので、退職後体調をくずさなければよいなと思っていましたが、心配することはありませんでした。

先に退職していた父と野菜作りを始めたのです。今まで畑に出ることなど一切なかった母。退職しても野菜作りなどする人ではないと思っていたので娘としてはびっくりです。

先日、初めて収穫したキャベツを祖母へ持っていくと、祖母は食べる時に涙したようです。

社協として介護予防や生きがいづくりなどを進めていますが、意外と身近にもあるんだと感じる出来事でした。

ゆかり